

下青柳モデル集落 実施計画決まる

三カ年間に一億一千万円を投入

田園都市建設事業のモデル集落に指定された下青柳集落の実施計画が決まりました。そして三カ年間に一億一千万円を投入します。下青柳集落では、昨年の五月に指定を受けて以来、推進委員会及び専門部会を

間(昭和四十四年から昭和四十六年まで)の実施計画が樹立されました。

基本方針

- ① 産業交通の動脈である道路を整備する
- ② 田園都市センターを建設する
- ③ 屋敷の整備と明るく住みよい農家住宅に改善する
- ④ 簡易水道を施設する
- ⑤ 墓地を整備統合するため共同霊園を建設する
- ⑥ 屋敷内の生産施設を屋敷外に移し、協業化、共同化を推進する
- ⑦ 水田のほ場整備を行なう
- ⑧ 土地利用の高度化、作物の団地化などのために農地集約事業を実施する



(できあがった実施計画図)

下青柳モデル集落実施計画

事業名	事業費	昭和44年度	昭和45年度	合計
道路整備	10,090	1,529	1,529	3,058
屋敷敷地	285	601	601	1,202
共同飼育所	1,773	120	120	240
共同栽培施設	1,159	120	120	240
畜舎移転	3,392	3,935	3,935	7,870
児童遊戯施設	120	22,500	22,500	22,620
住宅改善	3,935	6,000	6,000	9,935
ほ場整備	22,500	100	100	22,600
溜池整備	6,000	227	227	6,227
田園都市講座	100	1,529	1,529	3,058
田園都市協会運営	227	7,393	7,393	14,786
田園都市センター	7,393	601	601	14,395
屋敷敷地	601	2,550	2,550	5,101
防災遊戯施設	2,550	120	120	5,170
児童遊戯施設	120	14,340	14,340	14,460
簡易水道	14,340	6,720	6,720	21,060
住宅改善	6,720	180	180	6,900
農地集約	180	100	100	280
田園都市講座	100	217	217	317
田園都市協会運営	217	1,529	1,529	3,058
合計	49,581	33,750	33,750	67,500

「身体障害者福祉法」という法律をこ存じですか。町内には、まだこの法律を知らないために、必要な援助を受けず、不幸な毎日を送っている人がたくさんいると思われまます。そのあらましをお知らせします。

対象となる人びと 00

この法律によって、援助を受けることができる人は、目、耳、手、足やこぼの程度については、法律でくわしく定められています。昭和四十二年八月からはさらに結核、心臓病などによる内部障害者もこのなかに含まれるようになりました。

こんな援助を 00

この法律による援助を受けるためには、まず身体障害者手帳の交付を受けなければなりません。手帳の交付を受けるには、土浦地方福祉事務所か、厚生課をおして知事あてに決められた申請書、

① 診断書、世帯調査など(診断書、世帯調査など)を提出することになっていきます。

② 診断や更生相談が無料、身体障害者の医療、補装具、生活、職業、そのほかいろいろな問題について、いつでも相談にのります。

③ 国や鉄道などの運賃割引、身体障害者手帳をもっている人のうち、重度(第一種)の人が旅行するときは、本人はもちろんと付添人一人とも距離、等級にかかわらず急行料

④ 所得税、町民税などの所得控除があります。

⑤ 自動車税、物品税……下駄または体に障害のある人が、自分で小型普通乗用車(二、五〇〇cc以下)を運転するために所有するときは税金が免除されます。

⑥ NHK聴料の免除、視覚および聴覚障害者(世帯主)はテレビ受信料が半額免除されます。

お世話や相談は 00

体の不自由な人びとの相談相手となったり、お世話をする所は、土浦地方福祉事務所(住所は土浦市内西町三番地)または土浦(一六九〇)が中心となつて行なっています。また八郷町には知事から委嘱された身体障害者相談員の大槻忠さん(大字野田)がおり、そのほか民生委員や役場の厚生課はいつでも相談にのりまします。すんで申し出て下さい。

太田部落で「管理検診」

日常生活や食事を指導

項目	八郷町	恋瀬地区	太田部落
受診者	100	14	31
健康者	52	3	31
要観察者	14	3	31
要注意者	3	3	31
要医療者	31	3	31

年齢別平均血圧値

年齢	40才~49才	50才~59才	60才~65才
男 全国平均	135~83	143~86	152~88
男 太田部落	139~86	141~89	146~86
女 全国平均	134~81	145~85	153~87
女 太田部落	133~79	145~89	148~94

【農業共済課】

農業共済課は、農業者が不慮の事故によって受けることのある損失を補てんして農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に役立つことを目的として行なっています。

昭和二十二年十二月に制定された農業災害補償法に基づき、昭和四十二年十月に町がその

農業経営の安定に「共済」

建物共済は任意、契約高17億円に

仕事のおもなものは、①農作物共済及び養蚕共済、②家畜共済、③建物共済(任意共済)の三つがあり、それぞれ決められた掛金を加入者との両方が負担し、加入しているものに事故があった場合、損害の程度によって共済金を支払うというしくみになっていきます。昨年、町の晩秋蚕がほとんど全滅

が起きたりしてまますので忘れずにねがいます。また建物共済ですが、農家が対象の短期共済で掛金が非常に安いので、農家で一〇〇アル以上耕作していることなどの制限があります。昭和四十三年度の契約高は一七億円に達しました。

農業共済課には、農作物共済係、家畜共済係があり、職員は桜井課長ほか一名。



法にもとづいて、農業保険事業を行なっていた八郷町農業共済組合の事業を、昭和三十九年十月に町がその

法にもとづいて、農業保険事業を行なっていた八郷町農業共済組合の事業を、昭和三十九年十月に町がその

法にもとづいて、農業保険事業を行なっていた八郷町農業共済組合の事業を、昭和三十九年十月に町がその

法にもとづいて、農業保険事業を行なっていた八郷町農業共済組合の事業を、昭和三十九年十月に町がその

3月の納税

国民年金保険料 一、二、三分

有線放送使用料

心配ごと 4月2日 9日 16日 23日

いつでもおかけください

「吾国山 ユースセンター」

ご利用をどうぞ

吾国山に青少年の村が建設されていますが、その一つ「吾国山ユースセンター」が完成しました。このユースセンターは青少年が共同生活研修をとおして、ともに考え、ともに磨き、自分の進むべき道を探求し豊かな人間性とたくましい英気を養う、夢と希望の施設です。このセンターは五〇名を取ることができますが、ご希望の人はどしどし利用してください。

▽青少年団体、▽勤労青少年サークルやグループなど

▽小、中学生は一泊五十円、高校生一般は一泊百五十円

▽食費は三食で三百三十円

▽申し込み 申込先は、笠間市本戸鳥居松四の三吾国山ユースセンター。電話は笠間局の(四)二五五一番。利用する二十日前に申し込んでください。

「柔道」「弓道」

武道大会開く

八郷町体育協会主催の武道大会が、三月二日、八郷公民館、八郷高校、柿岡小学校を会場にして開かれました。大会の成績は次のとおりです。

柔道

団体の部
 (A) ①南中、②南中、③有明中
 (B) ①柿岡中、②有明中、③南中
 (C) ①有明中、②柿岡中、③有明中

個人の部
 「一年」①桜井茂幸(南中)、②市村豊(有明中)、③稲田清隆(有明中)

弓道

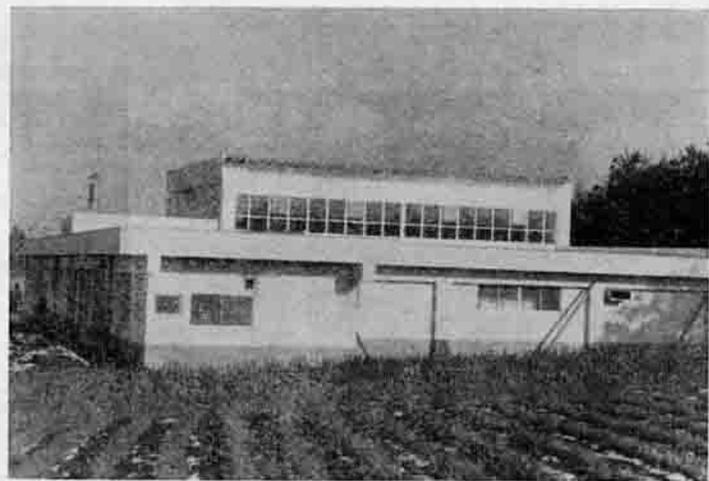
団体の部
 「一年」①南中A、②有明中、③柿岡中
 「二年」①有明中A、②南中A、③南中
 個人の部
 「一年」①増田明(南中)、②真家貫一(有明中)、③古谷多喜雄(有明中)
 「二年」①久保田孝(有明中)、②高野正男(有明中)、③宮城和夫(有明中)

「二年」①小松猛(南中)、②鬼沢茂(南中)、③千葉誠(南中)

給食センター 完成する

いよいよ4月から給食を開始

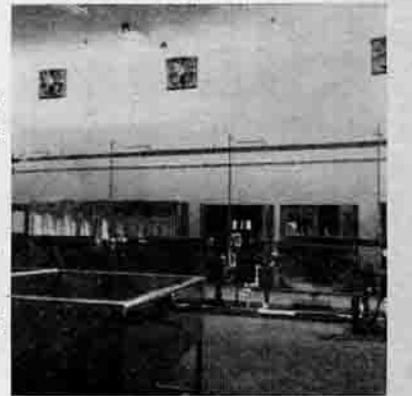
昨年からの着工していた給食センターが完成しました。工費四千五百二十万円をかけた、近代的な設備をほこる給食センターはいよいよ四月から給食を開始し、町内一七の小・中学校生徒に栄養豊富な完全給食を実施することになりました。



完成した給食センター



← 備えられた自動洗浄機
→ おかずを蒸らす蒸気釜



郷土をよくする 研究中央集会 200名が参加して

テーマを中心に話し合う

昭和四十三年度の郷土をよくする研究中央集会が、二月二十六日八郷公民館において開かれました。参加者は、婦人会、区長、PTA、青年団、明正選挙友の会など各種団体から二〇〇名が参加しました。

中央集会是、すでに各地区で話し合われたことをもちより、中央においてさらに話し合いをもつてにつめようというもので

この日は、午前九時から鈴木林分館長の開会のことではじ



発表が行なわれた全体会

「医は仁なり」をモットーの

桜井議長が、厚生大臣から受賞

医師が本職で、そのかわら町議長の桜井議長が、厚生大臣から受賞



桜井浩蔵さん(64)が、このほど厚生大臣から表彰された。

桜井さんは大正十年に瓦会で医院を開業しました。それ以来、「医は仁なり」をモットーに無医村地区の解消に取り組み

健全育成、各種学級の問題、余暇の利用など、第二分科会……生産の向上と農業後継者問題、で

第三分科会……明るく正

ています。このため教えきれないほどの表彰を受けています。桜井さんは今後医師として、また議員として町のためにおおいに尽くしたいと張りきっています。

小幡の第五百寿会 南中へほうぎと ぞうきん贈る

こんどの表彰も、国民健康保険の発足当時から保険医として、また運営協議会の委員として保険の普及に全面的に協力してくれたのがみとめられたものです。このほか町の行政にも深い関心を示し、これまでに瓦会村長、教育委員、公民館長などあらゆる役をこなす職につき、議員は十七年間、議長は八年もつとめ

指 定 公 園 指 定 によ せて

理想郷八郷町の周囲を走る阿武隈山脈の中に朝な夕な仰ぎ見る紫峰筑波山が今度「水郷筑波国定公園」に編入されたことは非常に喜ばしいことです。

かえりみれば水郷国定公園は、昭和三十五年一月に霞ヶ浦及び大根根地方を中心に指定されたものであり、関東の名峰筑波山が入れぬためたびたび審議されたにもかかわらず、なかなか編入されず今日までに及ん

進展とともに一躍脚光をあびるに至った。すでに、筑波スカイライ

は着々と利用度が高まりつつあり、高原ハイウエーの名の通り尾根から中腹、中腹から尾根伝へと走る筑波稜線林道の観光開発はめ

ざましいものがある。その昔は徒歩で汗を流し往來したものであったが、今日では有料ハイウエーとして風

変化が多く、七彩をあげ言葉に絶すところがある。さらに開発進む稜線林道は、不動峠から朝日峠を経て県

立青年の家及びニューモア村に至る。附近一帯は、春は

わらびとりで終日賑う。不動峠から朝日峠の景観は真

高。しかしながら、訪れるハイカー、マイカーの一部には、自然を自然にかえす



紫山探勝 全日本写真連盟会員 太岐口泰順

れた日は東京タワーをはじめ、日光の奥鬼怒郷を彷彿(ほうふつ)として連想させるものあり、ヘアピンカーブの連続、荒々しい山脈を抜ければ、視界は突然ひらけ

眺む(こうこう)としてわが八郷町は鳥瞰(ちようかんす)のごとく見ることが

できる。朝日峠からの深碧(しんへき)な霞ヶ浦、商都土浦とくに晩秋に行な

われる土浦の花火は、街灯

の適正公平というものは、樹木を伐採したり、交通標識をいたす者が多いのは残念なことである。

観光高層ルートとして名実ともに発展させるため、日光八郷町のため、いや茨城県のために自然を愛し、道徳精神を培い「水郷筑波国定公園」を公園として恥し



ふど

豚より乳牛が 安いのは不公平

……私は豚を飼っているものですが、四十四年度の町民税の申告で、乳牛をやっている人よりも

上回った所得を見積られて

次回に、ご不満のかたにはご相談に応じたいと思

八郷町では九年間の義務教育を修了した七二五名が、めでたく中学校を卒業した

……



ちかごろの

無 法 者

その 1

公民館長 田村 精



最近、法軽視ないし無視の風潮が多く現われているということはまことに残念なことである。この問題について二回にわたって考えてみたい。

暴力学生

その筆頭にあげられるのは一部の学生運動にみられる暴力的闘争ではあるまいか。かれらの闘争は目的のため手段を選ばずとする思想や行動の現われであつてもっとも反民主主義な行動である。民主主義は、法の支配の原理によって法によらない暴力行使を絶対に否定することを本質とするものである。

立法上の過程においては、互いにしを削るような議論を闘わねばならぬ。いったん法律として議会の議決を経た以上は、仮に反対の立場にあつてもその法律に従ふことは、民主政治のルールであり、これが民主主義国家と暴力の支配を許す未開国家との重大な相違なのである。

暴力を認めない法の支配の原理によってこそ、国民の福祉の増進が期せられるのであつて、暴力的闘争からは国民の権利と自由の保障は生まれぬ。暴力の支配を許すことは、国民の権利と自由を破壊し、やがては民主主義政治を全体主義、独裁主義におき替へる恐るべき原因となることを良識ある学生諸君に訴へたい。

交通違反

さて、人命尊重の立場からとくに法律の順守を強調したいのは、最近における自動車による人身事故の激増である。昭和四十一年の統計によると交通事故による死亡者は一三、九〇四人、負傷者は五七、七七五人となり、いずれも空前の数字を示していた。この数字によると三十分間に一人が死亡し、一分間に一人が負傷している計算になるのである。

こうした交通事故の背景をなすものは道交法違反の激増であり、とくに無免許運転、酒酔い運転、速度違反などがそのおもなる原因となつてゐる。そこで運転者を厳罰にすべしとする世論が高まり、四十三年六月刑法の一部が改正され、業務上過失致死傷に対して五年以下の懲役、禁固、五万円以下の罰金に引き上げられたのである。

しかし、仮に刑罰を重くしても死者はこれによって浮かばれるわけではない。遺族も、不具となつた者も永久に救われないのである。運転者の猛省をうながしてやまない。

今年も山形県から研修生

12名が農家へ分宿して実習



実習を受ける研修生—田口さん宅で—

昨年に引き続き山形県川西町の青年が一二名来町し、町内の農家に二月二十八日から三月六日まで分宿して研修をしました。

川西町でも、青年を県外に派遣し、文化、産業などの実地研修をさせ、郷土の発展を図ろうとして行なつてゐるものです。

ところで川西町は、水稲取量の多い所として全国的にも有名な町です。八郷町からも農業後継者が研修に行つており、川西町と八郷町は姉妹都市のような関係で青年団や農業後継者が行き来してゐる。

成人者論文 1位の作品

今年からいよいよおとなの社会に入學する。今ちょうどわれわれは、おとなの社会に向つて核エネルギー放射の開始であると思う。

私も二〇才になつてようやく相手役が見つかった。施設園芸である。農村に生かようとする友に言いたい。われわれは農村集団の原子核として除々に、確実にそのエネルギーを放射していこう。

物理学の核は、人類に悲劇をもたらす心配が多分にあるが、われわれの社会的核は百パーセント農村自治園の前進と幸福に役立つエネルギーであると私は信じてゐる。われわれのこの新しい核は、マスコミや芸能人のごとき銀香花火的ちやほやされるものであつてはならないと思ふ。じつくりとこの大地に足を踏ま農家の基礎とならう。



中略

八郷町の農業もここ数年

二〇歳になつて考えたこと

金 指 中 島 隆

米麦中心から脱皮しつつある施設園芸などはその一例である。私もそのなかの一人である。私も町農協のご指導をいただき、また部落の仲間の協力を得て無事昨年の十月から十二月まで、ビニールハウスを立てることができました。現

これからの幾多の困難が待ち受けてゐることか知れないが、われわれはこれらに負けてはならないと思ふ。恥じない明るく健康な一人前の社会人にならうとしてゐる自分と芽を出し始めたキュウリと同じであると思ふ。

在はキュウリの育苗に追われてゐる毎日です。この苗を見てゐると毎日が楽しいが、これからの私も、なぜかこのキュウリと同じような気がするのである。なぜなら、この苗もやがては着果させようとして一生懸命に生きようとしてゐる。私もおとなの社会にスタートした今「心の畑」も耕して社会に

柿岡小に「交通公園」できる

電動式の信号機など設備

柿岡小学校の校庭に「交通公園」ができました。公園には電動式の信号機なども取りつけられており、生徒たちはいつも登校、下校のさい全員がここを通過して交通安全を誓つてゐます。この公園がつくられた目



“交通安全”を実習する生徒たち

このなかから自分に合った口紅を選ぶには、たいていの場合はテスト用のものが売場に備わつてゐるので、自分の肌にあつた口紅を選んでみましょう。

的は、生徒たちが交通安全についての知識を深め、安全を保つための技能をたくましく、習慣化できるようにとつてゐる。完成は二月末で、費用は八十三万円ほどかかりました。これらの費用については町と県から二十五万円ずつ残りは寄付などによつてまかなわれました。

くらしのそと

「おしゃれ」と「口紅」

「おしゃれ」は私たちの生活にとって欠かせないもの。そこで、化粧品なかの「口紅」についてお知らせしましょう。口紅にはたくさんの種類があります。艶をおさえた口紅、透明感をもつた口紅、唇にうるおいを与える口紅などがあります。

文芸

俳句 俳句 増子海哉選 短歌 吉田次郎選 俳諧 林 嶺月選

春の夜や寝そびれて聞く雨の音 真家 山下 桂州 病癒え飲む水うまく寒明くる 上曾 岡野 孝男 妻を踏む茶を提げて来る妻の方に 上曾 岡野 猛 残葉につかれ掃りし夕食に妻珍らしく酒をすすむる 柿岡 千田 政市 読書する窓辺に近く黄梅花咲き初め春近くして 上曾 岡野 孝男 石燈を仰ぎながらに登る道白蓮の花清しく咲けり 上曾 岡野 孝男 俚 謡 上曾 丘多乃香生 奉仕実つた部落の力農道改修に咲く笑顔 半田 原田 曉耕 松に春雪名画のように間借りして今日の日庭 小見 高野 曉風 庭の梅にも鶯囀いて私しら金婚祝う春

「せん」の抜きかた サイダーやビールのせんを抜くとき、よくこぼれたりしますが、ピンを四五度傾けて抜くと吹きこぼれませんが、かんたんなことですが、おぼえておくに便利です。